

1 設置コース	2年進学コース	(4月入学)	1年半進学コース	(10月入学)
2 募集定員	2年進学コース	196名	1年半進学コース	98名
3 教育目標				

日本の大学・専門学校への進学をめざす外国人を対象とし、社会生活をする上で必要であると同時に、大学・専門学校における学習、研究の基礎として役立つ、総合的な日本語の能力を身につけさせる。さらに日本の風俗・習慣・文化などの教養を広く養い、国際化社会に寄与できる豊かな人材を育成する。

4 教育方針

学生の能力にあわせた教材を用いた指導を行います。定期テストの結果を分析し、能力別クラス編成を実施。大学教育を受けるに足る、高度で総合的な日本語能力を育成し、「日本留学試験」での高得点取得とそれぞれの志望校への入学をめざして、ひとりひとりを大切に授業を行います。

5 授業概要

- ① 必修科目：日本語による文法・演習・会話・聴解・読解・作文
(日本語留学試験対策・進学指導等を授業内容に含む)。
- ② 選択科目：日本留学試験対策講座(文系科目・理系科目)
*状況に応じて開講の決定をする(別料金)
文系：数学1 / 総合科目
理系：数学2 / 物理 / 化学 / 生物
- ③ 授業時間：2年進学コース 76週(1520時間) 1年半進学コース 57週(1140時間)
授業日 月曜日～金曜日 ※但し祝祭日は休講
時間帯 午前クラス 8:50～12:40
午後クラス 13:10～17:00
- ④ 休業：夏休み 約40日 冬休み 約20日 春休み 約20日

6 出願資格

本国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者、及びそれと同等の学力があると認められる者。但し、原則として高卒者は21才以下で、大卒者は25才以下の者とする。

7 出願期間

- 2年進学コース (4月入学) 9月10日まで(入国管理局提出期限12月22日ごろ)
1年半進学コース (10月入学) 3月10日まで(入国管理局提出期限6月25日ごろ)
※但し、定員に達した場合に、はやく締め切る場合があります。

8 出願方法

①日本国内での出願方法

本人又は代理人が、出願書類およびその他必要書類一式に選考料を添えて、本校事務局に出願してください。

※選考料を銀行振込する場合は銀行振込領収書を添付してください。

※郵送の場合は出願締切期限2週間前に必着のこと。必ず書留で送付してください。

《出願先》 〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄一丁目30番3号

愛知国際学院事務局 TEL: (052) 262-3366 :<http://www.aiaso.gr.jp>

FAX: (052) 262-3369 E-mail: school@aiaso.gr.jp

②海外からの出願方法

本校所定の出願書類およびその他必要書類一式を、本校外学生募集事務局に出願してください。但し海外事務所を設けていない場合は出願期限一週間前までに直接本校事務局にお送りください。

9 出願書類

【申請者に関する資料】

- ①入学願書 1通 (本校所定用紙。学生本人直筆のもの。)
- ②履歴書 3枚綴り一式 (入管所定用紙。学生本人直筆のもの。)
- ③写真 8枚 (縦5cm×横4cm、申請前6ヶ月以内に撮影し正面上半身の無帽、無背景で鮮明なもの。裏に氏名・生年月日及び国籍を記入のこと。)

④質問書 1通

⑤最終出身校に当たる卒業証書原本および成績証明書 各1通

○大学在学中の場合は、在学証明書を提出。卒業予定者は卒業見込み証明書を提出。

※中国からの出願の場合は卒業証書の原本を提出のこと。

⑥職業証明書（在職者のみ。）

⑦日本語能力証明

○N5級以上の日本語能力試験合格証やJ.test E～F級以上やNAT D級以上の合格証を提出してください。

上記の合格証をまだ未取得の場合は、まず3ヶ月、150時間以上の日本語学習証明書1通を提出してください。

⑧パスポートのコピー（所持者のみ）

【在日経費支弁能力に関する資料】

本国親族負担の場合

①経費支弁書 支弁者直筆

②預金残高証明書 支弁者名義の残高証明。

※中国からの出願の場合は、通帳のコピーも添えて提出すること。

③親族関係証明 親族関係の明示された戸籍謄本、住民登録票など親戚証明のできるもの

④経済能力証明 支弁者の職業証明、所得証明、会社謄本、自営証明、資産証明等、経済能力を立証できるもの

⑤保証書 本校所定の用紙。支弁者直筆のもの。

在日家族及び第三者経費負担の場合

経費支弁者となるには以下のいずれかの関係があることが求められる

1. 取引関係であること 2. 申請者が合弁会社の社員であること 3. 親族関係であること

（1）経費支弁書（関係を具体的、且つ明確に記入し、それにかかる立証資料を提出すること）

（2）職業証明（会社経営者は会社の登記簿謄本・決算書1通、自営業者は青色、白色申告書写し一通を提出すること）

（3）年度についての総所得が記載された「所得税証明書」及び「個人名義の残高証明書」

（4）住民票（同一世帯全員記載のもの。続柄の欄の記載を省略したものは不可。外国人の場合は外国人登録済証明書、日本人の配偶者の場合は戸籍謄本を添えて提出すること。）

（5）関係証明 取引、親あるいは知人であることの立証書類。

（6）保証書 本校所定の用紙。支弁者直筆のもの。

10 選考方法

本校は出願書類をもって書面審査を行います。書類審査合格後、申請者本人に対して学力テスト・面接を行い、学力及び勉学意欲・姿勢によって判断します。また、親族あるいは経費負担者に対しても、経費負担の意思・負担能力の有無の確認を行います。

これらの結果を総合判断し、本人の勉学の意思・目的、経費支弁能力などが本校の選考基準を満たした申請者に対して、入学許可証を発行します。

11 在留資格認定証明書の申請

校内審査に合格し入学が許可された申請書類は、本校が名古屋入国管理局に提出し、「在留資格認定証明書」の代理交付申請を行います。入国管理局の審査には約2ヶ月かかります。

12 日本入国ビザの申請

「在留資格認定証明書」に「入学許可書」、パスポートなど必要な書類を添えて、本国の日本大使館に日本入国のビザを申請してください。

13 入学金・学費の納入

本校は入国管理局より「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、合格者ないし出願関係者にその旨を通知します。原則としてその通知を受けてから2週間以内に入学金・授業料（1年分）を納入していただきます。本校は入金が確認でき次第、上記の「在留資格認定証明書」の原本を本人ないし経費支弁者に送付します。

※場合によっては、全学期分の授業料を一括請求させていただくことがあります。日本在外公館において、万が一日本上陸の査証の交付を受けられなかった場合は、すでに払い込まれている授業料のみ返還します。また、本校に在学中に、個人の事情による帰国が理由で中途退学となった場合は、その事情により、本人の帰国確認後、一部授業料の返還ができます。

1 4 学校への連絡

日本へのビザを取得したら、来日の日程を本校事務局に速やかに連絡してください。出発前に「来日案内」をよく読んで、来日する際は必ず持参してください。

1 5 諸費用の明細

項 目 区 分	選考料	入学金	学 費		
			第一学年	第二学年	合 計
1 年半 進学コース	21,000	84,000	592,200	296,100(半年分)	993,300
2 年 進学コース	21,000	84,000	592,200	592,200	1,289,400
納付期限	出願時	合格通知後 2 週間以内		在留期間更新前	

※「在留資格認定証明書」が交付されなくても選考料は返還しません。

※ 日本在外公館において、万が一日本上陸の査証（ビザ）の交付を受けられなかった場合は、すでに払い込まれている授業料のみ返還します。

※その他：「日本語学校学生災害補償制度」要加入¥2,000 円／年

※教科書等授業で使う教材代は、すべて授業料に含まれています。

1 6 入学金・学費の納入方法

※ 下記の口座に振込んでください。

銀行名：三菱東京 UFJ 銀行 栄町支店	THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ,Ltd.
口座番号：普通口座 4772307	SAKAEMACHI BRANCH, NAGOYA, JAPAN.
口座名義：平成国際教育開発有限公司	ACCOUNT No.: 4772307
愛知国際学院 学院長 荘 昌憲	BENEFICIARY'S NAME :AICHI INTERNATIONAL ACADEMY

1 7 学生保険制度

●国民健康保険

日本で安心して学習するために、入学者には必ず「国民健康保険」に加入してもらっています。初年度は毎月 **1,500** 円程度の保険料を払えば、万一病気になったり入院したりしたときにも、自己負担額は医療費用の 3 割のみと、小額に抑えることができます。

●日本語学校学生災害補償制度

登下校中の交通事故や学校の授業または活動中に起きた事故による障害または賠償を保障する保険です。（日本語教育振興協会を通じて加入します。）掛け金は年額 2 0 0 0 円で入学時にすべての学生に加入してもらいます。（掛け金は入学手続き時に一括して納入していただきます。⇒ 《入学金・学費納入》）

1 8 学生寮案内

1. 便利、快適、かつ経済的な住居を求めるためには、来日前から在日の経費支弁者や親族、友人に協力を依頼することが必要です。
2. 本校にも若干学生寮がありますが、空室の有無は入居時でないとわかりません。希望者は在留資格認定証明書の交付後、すぐに申し込みをしてください。空室があれば予約ができます。
- 3 依頼先のない場合はできるだけ早めに本校に相談してください。

出願書類記入の注意事項

項目	書類名	部数	注 意 事 項
1	入 学 願 書	1	所定用紙に記入する。
2	履 歴 書	1 式 3 枚 綴 り	1.入管所定の用紙に自筆で記入し、署名をする。 2.学歴：小学校・中学校・高校・大学・大学院の順に学校名及び就学期間が何年何月から何年何月までかを正確に記入する。 3.日本語学習歴：学習期間と学校名を記入する。 4.職歴：会社名・職務及び役職名を記入する。 5.出入国歴：来日歴のある者は、出入国日、ビザの種類、滞在目的を記入する。 6.修学理由：日本語学習理由及び目的を具体的に記入する。母国語で記入する場合は日本語訳文が必要。 7.修了後の予定：就学理由との関連がわかるように、具体的に記入する。
3	質 問 書	1	1.家族の氏名、年齢、勤務先、個人年収（日本円を換算）を記入する。 2.再申請者は前回申請した日付、場所を記入する。
4	写 真	8	縦 5 cm× 横 4 cm、正面上半身、脱帽、六か月以内に撮影のもので、裏に氏名、国籍と生年月日を記入する。
5	卒業証書(証明書)及び成績証明書	1	1.大学在学中の場合は、在学証明書を提出する。 2.卒業予定者は卒業見込証明書を提出する。
6	日本語能力証明	1	N5級以上日本語能力試験合格証やJ.test E～F級やNAT D級合格証原本 を提出。 *まだ未取得の場合はまず3ヶ月、150時間以上日本語学習証明を提出
7	職業証明	1	在職者のみ。
8	パスポートのコピー	1	所持者に限り必要
9	経費支弁能力証明資料		1.本人自己負担の場合： 銀行等の預金残高証明書及び職業証明、所得・納税証明。 2.親族負担の場合： ①送金者名義の銀行残高証明書。 ②親族関係の明示された戸籍謄本或い住民登録票、 中国の場合は家族全員の戸籍簿及び身分証明証のコピー。 ③送金者の職業証明、所得証明、納税証明。会社経営者は会社謄本、決算書を提出、自営業者は自営証明を提出する。なお、不動産所持者はその証明を提出する。 ④経費支弁（学費・生活費負担）書。 ⑤保証書。 *残高証明の金額は学費・生活費を含めて、約¥300万円以上が望ましい。

入学願書
Application for Admission

氏名 Name in Full

国籍 Nationality

生年月日 Date of Birth 性別 Sex

職業 Occupation

現住所 Present Address

旅券番号 Passport No. 発行日 Date of issue 有効期限 Valid Until

在日歴 Stay in Japan
入国年月日 Date of Entry 在留期限 Date of expiration 在留資格 Status

希望修学期間 Intended length of study

修学目的 Purpose of study

修了後の予定 Plan of graduating from Japanese language institute

経費支弁者氏名 Guarantor's name 国籍 (在留資格) Nationality

職業 Occupation 年収 Annual income

経費支弁者住所 Address.

電話 Tel. 学生との関係 (Relationship)

写真
Photograph

学歴 Education record
学校名 Name of school

修学期間 Period of study

(1)	年	月	~	年	月
(2)	Year	Month	~	Year	Month
(3)	年	月	~	年	月
(4)	Year	Month	~	Year	Month
(5)	年	月	~	年	月
	Year	Month	~	Year	Month

日本語学習歴 History of studying Japanese language

(1)	年	月	~	年	月
(2)	Year	Month	~	Year	Month

職歴 Occupational Career

(1)	年	月	~	年	月
(2)	Year	Month	~	Year	Month

家族 (Family)
氏名 年齢 続柄 職業 職位 年収
Name Age Relationship Occupation Position Annual income

紹介者氏名 Recommender's name 国籍 (在留資格) Nationality

職業 Occupation 年収 Annual income

連絡先 Address.

電話 Tel. 学生との関係 (Relationship)

経費支弁(学費・生活費負担)書
STATEMENT FOR SPONSOR OF FINANCIAL SUPPORT

日本国法務大臣 殿

To the Minister of Justice

国籍

Nationality

氏名

Name in Full

年 月 日生(男・女)
Birthday Year Month Day(Male/Female)

私はこの度上記の者が日本国に(在留中/入国した)場合の経費支弁者(財政保証人)になりましたので、
下記の通り引き受け経緯を説明するとともに経費支弁について説明します。

As a financial sponsor of above-mentioned applicant, I hereunder would like to explain the method &
reason of financially supporting the applicant during his/her stay in Japan.

1. 経費支弁(学費・生活費負担)の引受け経緯についての説明

Please explain the reason for financially supporting the applicant.

(申請者の経費支弁(学費・生活費)を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)
please explain clearly the relationship between the financial sponsor and the applicant.

2. 経費支弁の方法・内容 (Details of financial Support method)

私は、上記の者の日本国滞在について、下記の通り経費支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新(在留資格変更)申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳(送金事実、
経費支弁事実の記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明かにする書類を提出します。

I, hereby certify that I would like to financially support the
above-mentioned applicant during his/her stay in Japan.

Furthermore, if the applicant extends his/her period of stay or changes his/her status of residence,
I shall also provide the proof of financial support for the applicant. (For example: bank saving
statement under my own name, and other documents that will prove my support to the applicant.)

(1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 万円
Tuition Monthly・halfyear・annual ¥

(2) 生 活 費 月 額 万円
Living Expenses Monthly amount ¥

(3) 支弁方法(送金・振込等支弁方法を具体的に書いてください)。

The supporting method(Please clearly state the methods of money transferring.)

3. 現在、他の外国人留学生の経費(学費・生活費)を負担していますか。

Presently, are you financially supporting any other foreign students?

A していない NO B している YES

経費支弁者住所

Address of sponsor

TEL:

氏名

Name in Full(Signature)

Seal

学生との関係

Relationship with the Student

年 月 日
Year Month Day

履 歴 書

(その1)

RESUME

1 国 籍

Nationality _____

氏 名

Name in Full _____

英文表記

English Spelling _____

2 生年月日

Birthday _____

Year

Month

Day

男 ・ 女

Male/Female

3 現 住 所

Present Address : _____

TEL: _____

4 配偶者の有無

有 ・ 無

配偶者氏名

Marital status Married/Single

Name of spouse (_____)

5 学 歴 : (初等教育から最終学歴までのすべてを順次記載すること)

Education background: (Fill in the school name in order starting from the primary school to the most recent school attended.)

学 校 名

所

在

地

入学年月

卒業年月

Name of school

Address

Entered year/month

Graduated year/month

(1)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month
(2)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month
(3)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month
(4)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month
(5)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month
(6)			年	月	年	月
			Year	Month	Year	Month

6 日本語学習歴

無 ・ 有 → 下記に記入

History of studying Japanese language: NO / YES → Fill in the following (Total

合計

時間

日本語検定

無 ・ 有

級

Hours)

The Japanese language proficiency test: NO / YES (

Level)

学 校 名

所

在

地

修 学 期 間

Name of school

Address

Period of study (Studied hours)

(1)	年	月	入学 ~	年	月	終了(見込)	時間
	Entered Year	Mon	Graduated Year	Mon.			Hrs
(2)	年	月	入学 ~	年	月	終了(見込)	時間
	Entered Year	Mon	Graduated Year	Mon.			Hrs

7 職歴 (学歴以外の経歴) : 無 ・ 有 → 下記に記入 (古いものから順に記載すること。)

Occupational career : NO / YES → Fill in the following (Fill in one by one from the first job.)

所属機関名

職種・活動内容

所

在

地

就職年月

退職年月

Name of Company

Type of business

Working from

Retired at

(1)	年	月	~	年	月
	Year	Month		Year	Month
(2)	年	月	~	年	月
	Year	Month		Year	Month
(3)	年	月	~	年	月
	Year	Month		Year	Month
(4)	年	月	~	年	月
	Year	Month		Year	Month
(5)	年	月	~	年	月
	Year	Month		Year	Month

(その2)

入国年月日	出国年月日	在留資格
Date of entry	Date of departure	Status

(5) 年 月 日 ~ 年 月 日
 Year Month Day Year Month Day

Any others please fill in the following.

Purpose of study

10 修了後の予定 下記のA～Dのいずれかに○をつけてください
Plan of after graduating from Japanese language institute(Please identify one of the following A-D items with circle mark)

A 進学希望

Enter a higher level school in Japan

進学希望学校名

Name of school :

希望科目

Major desired :

B 就業予定

Find work in Japan

就業予定先名称

Name of company :

就業予定住所

Address of company :

事業内容

Type of business :

C 自営

Independent business

事業先住所

Address of business :

事業内容

Type of business :

資金調達計画・方法

Financing plan or methods :

D その他

Others

以上のことはすべて事実であり、私、

が直筆したものです。

I, _____, hereby declare that the above-mentioned is the true and it is duly written by myself.

年 月 日
Year Month Date

本人署名

Signature of applicant: _____

質 問 書

QUESTIONNAIRE

1 親族状況：

Family situation

続柄氏名	年齢	住所	勤務先	年収
Relationship	Name	Age	Address	Jop position
父				万円
Father				¥
母				万円
Mother				¥
配偶者				万円
Spouse				¥
兄弟姉妹				万円
Sibling				¥
兄弟姉妹				万円
Sibling				¥
兄弟姉妹				万円
Sibling				¥
兄弟姉妹				万円
Sibling				¥

2 これまで日本への観光目的以外の入国事前審査（在留資格認定証明書交付申請）をうけたことがありますか

Besides tourist visa ,did you apply for any other type(application for certificate of eligibility) of Japanese visa before?

無 ・ 有 下記に記入

No / Yes →If yes, then fill in the following column

申請年月	申請場所	入国目的（観光目的を除く）	結果
Date of application	Place of application	Purpose of entry (Besides sightseeing)	Results
(1) 年 月			許可 ・ 不許可 ・ 取下げ
Year Month			Approved・Unapproved・Withdrawal
(2) 年 月			許可 ・ 不許可 ・ 取下げ
Year Month			Approved・Unapproved・Withdrawal
(3) 年 月			許可 ・ 不許可 ・ 取下げ
Year Month			Approved・Unapproved・Withdrawal

以上のことはすべて事実であり、私、

が直筆したものです。

I, _____, hereby declare that the above-mentioned is true and it is duly written by myself.

年 月 日
Year Month Day

本人署名

Signature of applicant: _____

保 証 書

愛 知 国 際 学 院
学院長 莊 昌憲 様

国 籍：

氏 名：

生年月日：

性 別：

私は、上記の者が日本国に入国し、本校の学生として在留する期間、以下の事項を保証いたします。

1. 本人が学費、滞在費及び帰国費等の必要経費を支払うことができない場合は、私が全額負担いたします。
2. 本人が入国目的以外の活動をせず、また日本国法令及び本学院学則を遵守し、不法滞在者となるようなことがないよう、監督指導いたします。
3. 本人の日本国における学習及び生活態度について、所期の目的を果たせるように適宜必要な指導・助言を行います。万が一、改善する見込がない場合は、速やかに帰国させます。
4. 理由のいかんにかかわらず、一旦納入した学費等についての払戻しができないことに同意します。

平成 年 月 日

保証人 氏 名： 印

国 籍：

(在留資格)

現 住 所：

電 話 番 号：

職 業：

(勤務先及び連絡先)

本人との関係：

学 生 調 査 票

連絡方法	申請者姓名	父親姓名	母親姓名	経費支弁者姓名	紹介者姓名
自宅住所 郵便番号					
自宅TEL.					
自宅FAX					
手機号					
E-mail					
工作单位名					
工作单位住址 郵便号					
工作单位TEL.					
工作单位FAX					
E-mail					
Home Page					
QQ					
SKYPE					

日本語学習調査表

学生番号:	名前:	国籍:	性別: 男 女	
学校で勉強した期間	年 月 ~ 年 月			
	総時間数(時間)		週(時間)	
勉強した教科書の名前	初級 ☐ みんなの日本語 ☐ 日本語初歩 ☐ その他() 中級() 上級()			
勉強した事		勉強していない	おぼえていない	できる
	ひらがな			
	かたかな			
	て形「連用形」			
	可能形			
	意思形			
	命令形			
	仮定形			
	使役形			
	受身形			
	敬 語			
	授受表現			
	自動詞他動詞			
		あまりできない	ふつう	よくできる
	文字語彙			
	文 法			
	聴 解			
	読 解			
	会 話			

★下記の正しいものを選んでください

- ☐ まちへ行きてきた
☐ まちへ行ってきた

☐ 母に日記をみられる
☐ 母に日記をみれる

☐ おきられる
☐ おきれる

☐ 電話をかけている
☐ 電話をかきている

☐ ひこうきがとんだ
☐ ひこうきがとびだ

☐ やさいをたべれ
☐ やさいをたべろ

☐ こどもにみかんをたべらせる
☐ こどもにみかんをたべさせる

☐ くすりをのめ
☐ くすりをのもよ

☐ まどをあけば
☐ まどをあければ

☐ えいごがせられる
☐ えいごができる

☐ いっしょにはしよう
☐ いっしょにはしろう

*上記の事項を記入した上、入学申請書類とともに提出してください。